

平成 30 年 5 月 吉日

各 位

主催： **補強土植生のり枠工協会**
協賛：一般財団法人 土木研究センター

おかげさまで **10** 周年

補強土植生のり枠工「GTフレーム工法」 技術講習会（宮城地区）のご案内



拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当協会では、環境と景観に配慮したのり面保護工「GTフレーム工法」の開発と普及を通じ、人と環境にやさしい社会へ貢献できますよう活動を進めております。この度、以下の内容にて技術講習会を開催することに致しました。

当日は、当工法の紹介のほか、地盤工学・計算工学・斜面防災分野にてご活躍されています、東北大学 森口周二准教授に特別講演をいただきます。

ご多忙中とは存じますが、是非ご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

なお、本講習は、(一社)全国土木施工管理技士連合会 CPDS の学習プログラムとして認定されています。講習会終了後、受講証明書をお渡しします。 敬具

記

1. 日 時 平成 30 年 6 月 21 日 (木) 13:00 ~ 17:00 (12:40 より受付)
2. 会 場 TKP ガーデンシティー仙台勾当台 ホール 1
仙台市青葉区国分町 3-6-1 仙台パークビル 2F TEL 022-200-2613
3. 技術講習会スケジュール

| 時 間 | 内 容 | 講 師 |
|---------------|---|-----------------------------|
| 13:00 ~ 13:10 | 開会挨拶 | |
| 13:10 ~ 14:50 | ①特別講演 『昨今の災害と 災害シミュレーションの最前線』 | 東北大学 准教授 森口 周二 |
| 14:50 ~ 15:00 | 質疑・応答 | |
| 15:00 ~ 15:10 | - 休憩 - | |
| 15:10 ~ 16:50 | ②全面緑化型のり面保護工 GTフレーム工法、GTF受圧板工法 活用効果、適用事例の紹介 | 補強土植生のり枠工協会 副技術委員長 森本 泰樹 |
| 16:50 ~ 17:00 | 質疑・応答 | |
| 17:00 | 閉 会 | |

本工法は、(一財)土木研究センターから平成 24 年 2 月に「GTフレーム工法」設計・施工マニュアルが発行されています。

※ 建設系 CPD 協議会加盟の他団体での CPD 単位申請については、各団体の問合せ窓口または当協会事務局までお問い合わせ下さい。

.....
【お問い合わせ先】 補強土植生のり枠工協会 事務局
TEL/FAX 0584-81-6838 E-mail info@gt-frame.com

※申込方法 下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

※申込期限 平成30年6月14日(木)
(定員により申込みをお受けできない場合のみ、こちらからご連絡致します)

※参加費 無料

.....
補強土植生のり枠工協会 事務局 宛
FAX 0584-81-6838

**補強土植生のり枠工「GTフレーム工法」
技術講習会（宮城地区） 参加申込書**

平成30年 月 日

| ふりがな お名前 | 勤務先 | 所属部署 | 電話番号 |
|-------------|-----|------|------|
| | | | |
| | | | |
| | | | |

開催日時 平成30年6月21日(木) 13:00～ (受付開始 12:40)
会 場 TKPガーデンシティ仙台勾当台 (宮城県仙台市)

.....
【お問い合わせ先】

補強土植生のり枠工協会 事務局
TEL/FAX 0584-81-6838 E-mail info@gt-frame.com
URL <http://www.gt-frame.com>

会場案内図

TKPガーデンシティ仙台勾当台 ホール1

〒980-0803

宮城県仙台市青葉区国分町3-6-1 仙台パークビル2F（事務所：3F）

TEL 022-200-2613



●交通アクセス

地下鉄 仙台市営南北線 勾当台公園駅 北1番出口 徒歩1分

※会場に専用駐車場はございません。

公共交通機関か、周辺の有料駐車場をご利用ください。

特別講演

●講演題目

『昨今の災害と災害シミュレーションの最前線』

●講演者 紹介

森口 周二 (MORIGUCHI SHUJI)

【所属専攻講座】 東北大学 災害科学国際研究所 地域安全工学研究分野
(大学院工学研究科土木工学専攻兼任)

【職名】 准教授

【生年月日】 1978年3月3日

【専門分野】 地盤工学, 計算工学, 斜面防災

【主な学歴】

1996年3月 福井県立若狭高等学校 卒業

1996年4月 岐阜大学工学部土木工学科 入学

2000年3月 岐阜大学工学部土木工学科 卒業

2000年4月 大学院工学研究科土木工学専攻博士前期課程 入学

2002年3月 大学院工学研究科土木工学専攻博士前期課程 卒業

2002年4月 岐阜大学大学院工学研究科生産開発システム工学専攻博士後期課程 入学

2005年3月 岐阜大学大学院工学研究科生産開発システム工学専攻博士後期課程 卒業

2005年3月 博士(工学) 取得(岐阜大学)

【主な職歴】

2005年4月 岐阜大学工学部各術研究補佐員(ポスドク)

2006年4月 東京工業大学原子炉工学研究所特別研究員(ポスドク)

2007年4月 日本学術振興会特別研究員(PD)

(上記の職の雇用期間中の2008年6月~2009年3月に米国Stanford大学に滞在)

2010年6月 岐阜大学工学部 助教

2013年4月 東北大学災害科学国際研究所 准教授

【現在の研究状況】

斜面災害シミュレーション手法の開発と高度化に関する研究

豪雨による土砂災害の減災に関する研究

斜面災害の確率論的リスク評価手法に関する研究

【所属学会】

地盤工学会, 土木学会, 日本計算工学会, 日本自然災害学会, 日本機械学会

【ホームページ】

東北大学 災害科学国際研究所 地域安全工学研究室

<http://www.cae.civil.tohoku.ac.jp/>